

2024 年度の優先サプライヤー施設に関する監査、及び是正措置に関する概略報告

1. サプライヤーに対する CSR マネジメント評価及び優先順位評価の実施

Dynabook 株式会社は、労働における基本的原則および権利に関する ILO 宣言を支持しています。当社の製品に使用する部品・材料などを納入するサプライヤーに対し、上記 ILO 宣言で特定されている内容などについて、適切な管理を維持し、継続的な改善を進めることを目的として、CSR マネジメント評価を実施しています。また、その中で、労働者の権利や労働安全衛生で特に重大なリスクを持つサプライヤー施設（以下、優先サプライヤー施設という）の有無を確認するための優先順位評価を実施しています。

2. CSR マネジメント評価、及び優先順位評価の実施方法

CSR マネジメント評価は、2 段階で行っています。まず、契約時および定期的に、当社が作成したチェックシートを用いてサプライヤーによる自己評価を行います。その後、証拠資料を検証した上で、同じく当社が作成したチェックシートに基づき、当社によるサプライヤーの評価を行います。

また、チェックシートの項目のうち、特に順守が必要とされる項目を「許容できないリスク項目」と設定し、これらの項目の順守状況を確認することで、優先的に第三者監査と改善の実施などリスク回避の実施が必要な優先サプライヤーの有無を評価する「優先順位評価」を行っています。

この評価では、「許容できないリスク項目」を 1 項目でも順守できていないサプライヤーがいた場合、このサプライヤーを「優先サプライヤー」として指定し、監査・改善実施など対応策を進めています。

なお、サプライヤーが RBA-VAP を実施している場合、RBA-VAP の認証書を提出することで、CSR マネジメント評価の代替とできるよう設定しています。

3. 優先順位評価の結果

2024 年 4 月から 2025 年 3 月を対象期間とし、61 社のサプライヤーに対し評価を行い、「許容できないリスク」は認められず、優先サプライヤーは存在しない事が確認されました。

過去 3 年間の先順位評価の結果は以下の通りです。

優先順位評価結果

	2022 年度 (2022 年 4 月～2023 年 3 月)	2023 年度 (2023 年 4 月～2024 年 3 月)	2024 年度 (2024 年 4 月～2025 年 3 月)
優先順位評価をおこなったサプライヤーの割合	100%	100%	100%
優先順位評価の結果抽出されたサプライヤーの割合	0%	0%	0%
優先サプライヤーの継続的改善および能力構築を支援するために取られた措置	該当なし	該当なし	該当なし